

# 取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



一般財団法人 ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。  
さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますので、安心してご利用できます。

## テレビ共同受信機器

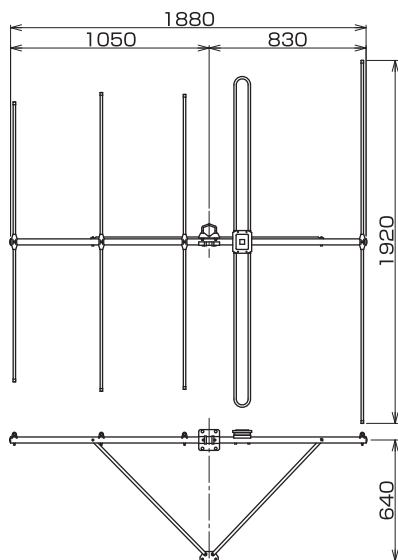
# 共同受信用VHFアンテナ

## VHF5素子アンテナ(FM)

アルミ仕様  
ステンレス仕様

品 番  
YAL5-FM  
YAL5-FMS

BL型式  
VS-FM  
VS-FMS



(単位：mm)

### 目次

<b>取扱説明書</b>	
製品の特長	1
取扱上のご注意	1
安全上のご注意	1~2
性能規格	2
各部の名称	2
<b>施工説明書</b>	
設置上のご注意	3
用意する工具	3
構成部品	3
組立方法	3
取付方法	3~4
保証について	4
お問い合わせ	4

## 製品の特長

- FM放送(76~90MHz)を受信する、高利得かつ高前後比を持つアンテナです。
- 全部品に高品質素材を使用し、耐久性に優れています。
- ステンレス仕様の機種(YAL5-FMS)は、塩害地域などでも長期間使用できます。

## 取扱上のご注意

- 組み立て、取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえ行なってください。
- アンテナを落としたり、ぶつかけたり、パイプ部を曲げるなどの無理な力を加えないように注意してください。
- 屋根などに取り付ける場合、瓦やスレートなどの強度に注意し、転倒落下しないように安全性と安定性を十分に考慮してください。
- アンテナ本体やマスト、ステー(支線)などが、電灯線や電話線に近付かないよう、十分離して取り付けてください。
- 組み立ての際、ネジ類はスパナなど工具を用いて、指定の締付トルクで締め付け、固定してください。
- この製品を処分するときは、地方自治体のルールに従って処理してください。

## 安全上のご注意



△記号は注意(注意・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。  
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は接触禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合はコンセントを抜く指示。)が描かれています。

# 取扱説明書



## 警告

誤った取り扱いにより使用者が死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。



### お買い上げの販売店もしくは工事店に相談する

アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。



### アンテナや取付装置などに乗ったりしない

特にお子様のいるご家庭では注意してください。転落や、アンテナが倒れたり破損したりして、けがの原因となります。



### 不安定な場所、高所など足場の悪い場所で設置工事をしない

転落や、けがの原因となります。



### アンテナの部品や工具類を高い所から落とさない

けがの原因となります。



### 風の強い日や雨、雪、雷などの天候が悪い日や暗い所では、設置工事をしない

転落や、部品の落下の危険があります。



### 雷が鳴り出したら、アンテナやケーブルには触れない

感電の原因となります。



## 注意

誤った取り扱いにより使用者が軽傷を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。



### 台風の後や積雪の後などは、点検をお買い上げの販売店または工事店に相談する

アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあり、そのままにすると、破損や落下により、けがの原因となることがあります。



### アンテナや取付装置などに洗濯物や他の物を掛けたりしない

アンテナが倒れたり破損したり、けがの原因となることがあります。



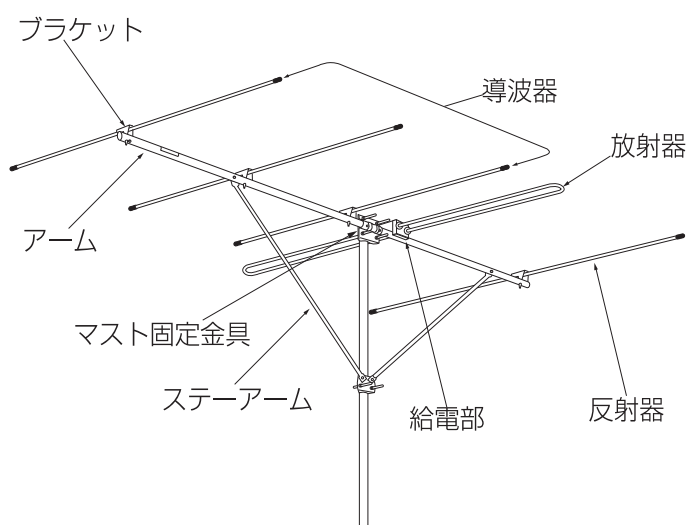
### マンションやアパートなどでは、管理組合、管理事務所、自治会などに必ず確認のうえ、取り付ける

アンテナの取り付けが規制されている場合があります。

## 性能規格

品名	VHF5素子アンテナ(FM)	
品番	YAL5-FM YAL5-FMS	
型式	VS-FM VS-FMS	
素子数	5	
周波数帯域 (MHz)	76~90	
使用チャンネル	FM	
インピーダンス (Ω)	75(F形)	
動作利得 (dB以上)	4.5	
前後比 (dB以上)	9	
電圧定在波比 (以下)	2.5	
半値幅 (度以下)	70	
受風面積 (㎡)	0.23	
耐風速 (m/s)	45	
適合マスト径 (mm)	φ32~62	
質量 (kg)	アルミ仕様	3.5
	ステンレス仕様	6.1
外形寸法 (mm)	110×1920×1880	

## 各部の名称



- 上記の規格は「BL規格」の値です。 • 補修部品の設定はありません。
- 規格および外観は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

# 施工説明書

ご使用の前にこの施工説明書をよく読み、正しく施工してください。また施工前に製品の外観に異常がないか、付属品が正しく入っているか確認してください。(この製品は、有線テレビジョン放送法等の法規が適用されます。)

- ・当社の定める施工説明書を逸脱しない方法で据付工事を行い不具合(瑕疵)が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行なった場合、BLマークの証紙の貼付(又は刻印等)がされている部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- ・BLマークの証紙の貼付(又は刻印等)がされている部品については、万一、当社又は設置工事施工者による瑕疵保障責任等が行えない場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- ・BL保険制度については、同財団のホームページ (<http://www.cbl.or.jp/>) をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は、同財団 (Tel 03-5211-0680) でもお受け致します。

## 設置上のご注意

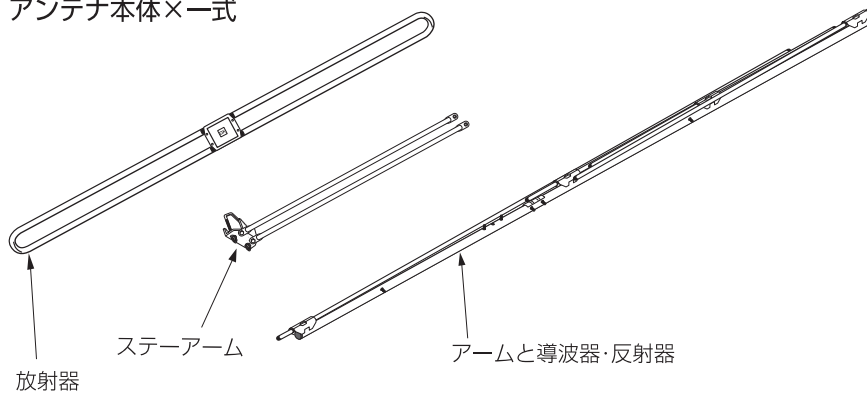
- ・ 次のような場所に設置しないでください。  
送配電線、ネオンサイン、架線や電話線の近く  
人や車両の通行の妨げになる場所  
強度の弱い場所や地盤の弱い場所、ぐらついたり振動する場所  
煙突の付近や、高温になる場所
- ・ 組み立ての際、ネジ類は、スパナなど工具を用いて指定の締付トルクで締め付け、固定してください。

## 用意する工具

- ・ スパナ
- ・ ニッパー
- ・ ナイフ
- ・ ペンチ
- ・ トルクレンチ

## 構成部品

アンテナ本体×一式



### 付属品

防水キャップ ×1

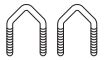


### マスト固定金具×1式

マスト取付金具 ×1



Uボルト ×2



スプリングワッシャ ×4



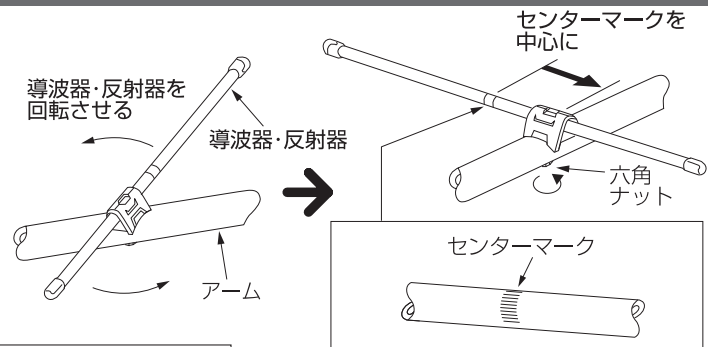
ナット ×8



## 組立方法

### ●導波器・反射器の組み立て

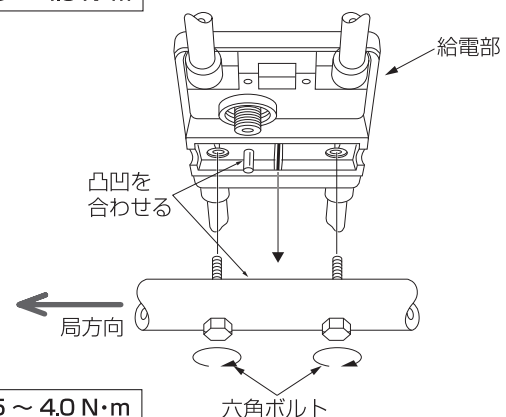
- ・ 六角ナットをゆるめて導波器・反射器がアームに対して直角になるように回転させてください。
- ・ 導波器・反射器のセンターマークがアームの中心に位置するように導波器・反射器をスライドさせ、六角ナットでしっかり締め付けてください。



締付トルク 3.5 ~ 4.0 N・m

### ●給電部の組み立て

- ・ 図のように、給電部とアームの凸凹を合わせて六角ボルトでしっかりと締め付けてください。このとき局方向に注意してください。



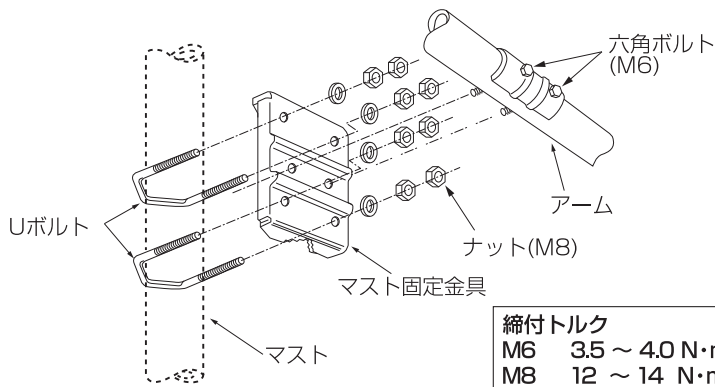
締付トルク 3.5 ~ 4.0 N・m

## 取付方法

### ●マストへの取り付け

- マスト固定金具をアームに取り付けUボルト（2本）で図のようにマストにしっかり固定してください。

このアンテナは直径32mm～62mmのマストに取り付けることができます。

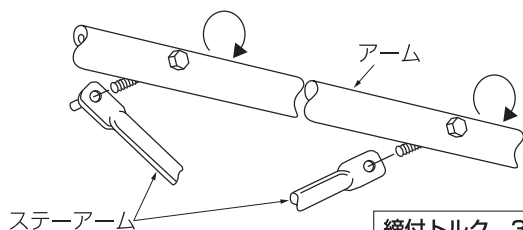


締付トルク	
M6	3.5 ~ 4.0 N・m
M8	12 ~ 14 N・m

### ●ステアアームの取り付け

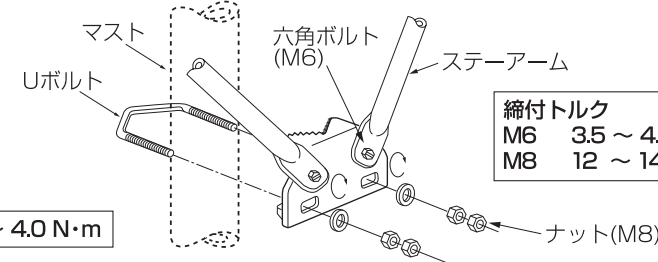
- 図のようにアーム側とマスト側をそれぞれしっかりと締め付けてください。

〈アーム側〉



締付トルク 3.5 ~ 4.0 N・m

〈マスト側〉

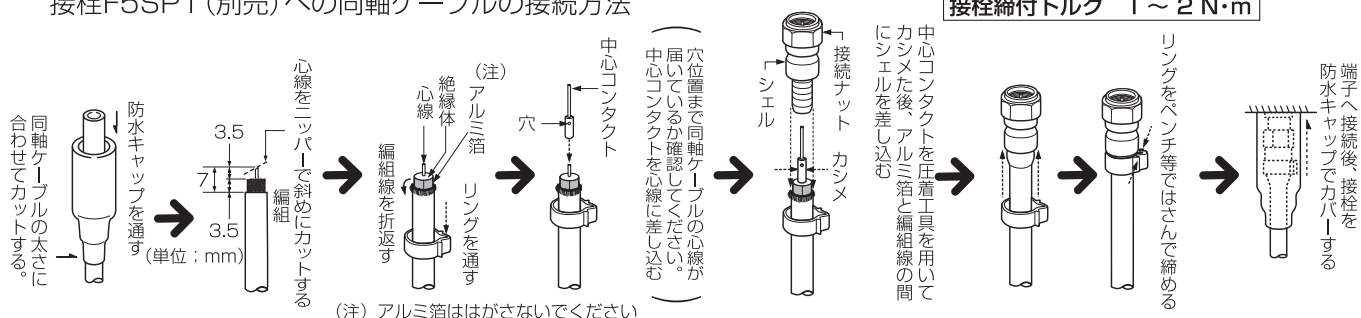


締付トルク	
M6	3.5 ~ 4.0 N・m
M8	12 ~ 14 N・m

### 〈同軸ケーブルの接続方法〉

- 同軸ケーブルはS-5C-FB、S-7C-FB相当以上の性能を有するものを、また、接栓は使用する同軸ケーブルに適したC15形のF形接栓をご使用ください。

接栓F5SP1（別売）への同軸ケーブルの接続方法



接栓締付トルク 1 ~ 2 N・m

- 同軸ケーブルの先端処理をする場合、心線、編組線を傷つけると断線の原因となりますので、ご注意ください。また、心線と編組線は絶対に接触しないようご注意ください。
- 接栓を端子に接続するときは、接続ナットを1~2 N・mで締め付けてください。（2 N・mを越えると破損することがあります。）

## 保証について

- この製品の保証期間は、お引き渡しの日から3年間です。保証期間内に取扱説明書、施工説明書記載事項に従った正常な使用状態で故障した場合、ご購入店または下記のDXアンテナ カスタマーセンターにお申し付けください。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。
  - 住宅、事務所、学校、病院、ホテルまたは旅館以外で使用した場合の不具合。
  - ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
  - メーカーが定める施工説明書などを逸脱した施工に起因する不具合。
  - メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合。
  - 建築躯体の変形など住宅部品本体以外に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
  - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
  - ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
  - 火災・爆発事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異または戦争・暴動等破壊行為による不具合。
  - 消耗部品の消耗に起因する不具合。
  - 電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

カスタマーセンター ☎ 0120-941-542

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

【受付時間 9:30~17:00 夏季・年末年始休暇は除く】 携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合 03-4530-8079

**DXアンテナ株式会社**

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1302)